



SAKURAdayori

vol.1 Jan.2010 さくらだより

東邦大学医療センター
佐倉病院の基本理念

- 質の高い医療を安全に提供できる病院
- 地域に貢献できる病院
- 人間愛を共有できる病院
- 楽しく明るくチャレンジする病院
- 良き医療人を育成する病院

生まれ変わった佐倉病院 ～医療情報誌発刊にあたって～

東邦大学医療センター佐倉病院 病院長 田上 恵

東邦大学医療センター佐倉病院は平成21年5月より451床の病院として生まれ変わりました。
これにより多くの機能が向上しました。



1.生まれ変わった救急センター

以前は病床が常にいっぱいの救急患者さんの受け入れが十分ではありませんでしたが、増床により生まれ変わりました。救急外来と直結した救急入院ベッドを10床設け、救急センターとしました。さらにより高度な治療や看護を必要とする集中治療室も8床と増床し、一貫した救急医療体制を整えています。

2.高度で安心な出産

地域周産期母子医療センターを設け、NICU(新生児集中治療室)と一緒に、出産に伴う母体と新生児に起こる様々なリスクに直に対応できる体制を整えています。

3.侵襲の少ない手術

侵襲の少ない各種鏡視下手術を、外科・産婦人科・泌尿器科を中心に、各種血管内手術を脳神経外科・心臓血管外科・放射線科を中心に専門医が高度な医療を行っています。その他の外科系各科(整形外科・耳鼻咽喉科・眼科・形成外科・皮膚科)を含めた手術をバックアップすべく手術室も8室と増え、安全に行うために麻酔科専門医が支えています。

4.一体となった内科

内科系は消化器班では炎症性腸疾患に先駆的な治療をしています。呼吸器、糖尿病・内分泌・代謝、循環器、神経内科各班ともそれぞれ専門分野を研鑽しつつ、一体となり全

人医療を目指しています。
特に抗酸化療法、免疫療法、再生医療の各種疾患への応用を進めています。

5.外来化学療法室

各種の抗がん剤治療や炎症性腸疾患の化学療法を外来で専門スタッフの監視の下、専門の部屋で行うことになりました。安心で快適に治療が受けられます。

6.大学病院の使命

大学病院は最先端の高度医療を目指しています。同時に将来の医療をになう有能な若手医師を育成しています。学生や研修医の存在は教授をはじめとする教官医師達に常に世界の最先端の知識と技術を求めます。研究は科学者としての医師の根幹を成します。大学病院の使命は、臨床・教育・研究の三本柱です。本院はそのような専門的な知識に基づいた医療を提供しています。

7.心に寄り添う看護

愛に満ちた温かい看護を実践するために、外来・入院の継続看護(ユニット制)を導入し専門的知識と真心に裏づけされた質の高い看護を行っています。

8.地域の皆様と一体となった病院

地域に根付いた大学病院は地域の皆様に育てていただく病院でもあります。皆様のご希望やご意見を反映させ協力いただきながら、共に病院を向上させたいと考えています。

市民公開講座へのお誘い

佐倉病院では、一般市民の皆様に当院の診療内容を広く公開し、市民の皆様の理解と支援を得て、より高度な医療を展開し、研究・教育に反映することを目的に市民公開講座を開催しております。過去にはパーキンソン病、認知症、がん、白内障などをテーマに行いました。これまで年に数回の開催でしたが、毎回多数のご参加を頂き大変好評を頂いておりますことから、平成22年より、毎月の開催を目指して準備を続けております。

地域の皆様にお役立ていただければ幸いに存じます。



平成22年市民公開講座予定

「眼科」市民公開講座 …終了

「耳鼻科」市民公開講座

【日時】平成22年3月7日(日)

※詳細は下記をご参照ください。

「神経内科」市民公開講座

～歩行障害と共に歩む“診断と治療”～

【日時】平成22年4月3日(土)

【場所】当院7階講堂



「耳の日」～市民公開講座および耳の健康と補聴器に関する無料相談会～開催について

3月3日は「耳の日」ということをご存じですか？

「耳の日」は、難聴者のために少しでも役に立ちたいという願いをこめて、昭和31年から始められました。今日では、3月3日の「耳の日」といえば、耳を大切にする運動の日と広く定着し、カレンダー・日記帳・国語辞典の見出しにもなっています。日本耳鼻咽喉科学会では、この日を記念して都道府県ごとに、難聴で悩んでいる方々の相談や、一般の方々にも耳の病気のことや、健康な耳の大切さを知っていただくための活動を行っています。

第55回の耳の日である今年は、東邦大学医療センター佐倉病院を会場に開催することになりました。下記のよう開催いたしますので、地域の方々には是非、ご参加いただきたくご案内いたします。

■ 開催日

【日時】平成22年3月7日(日) 10:00～16:00

【場所】東邦大学医療センター佐倉病院 7階講堂

■ 開催内容

市民公開講座 10:00～12:00

講演①「治る難聴・治らない難聴」

東邦大学医療センター佐倉病院

難聴・めまい回復センター 鈴木 光也教授

難聴の原因は様々です。治療することにより良くなることもあります。聞こえが悪くなった原因がどのようなことか考えてみましょう。

講演②「耳鳴の治療」

日本医大千葉北総病院 耳鼻咽喉科 馬場 俊吉教授

耳鳴りで悩む人が増えているといわれます。最新の治療法にはどのようなものがあるのでしょうか。

耳の健康と補聴器に関する無料相談会

13:00～16:00

(内容) 専門医による耳の健康相談、聞こえの相談と聴力測定、補聴器試聴・点検

【定 員】

先着50名(相談会は、申込みが必要になります)

【申込み方法】

葉書またはFAXで住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、2月19日(金)までにお申し込みください。後日受付票を送ります。

【申込先】

〒285-8741 千葉県佐倉市下志津564-1

東邦大学医療センター佐倉病院 耳鼻咽喉科

FAX043-487-9061



—昨年の相談会の様子

●主催: 日本耳鼻咽喉科学会千葉県地方部会

●共催: 東邦大学医療センター佐倉病院

日本医科大学千葉北総病院

東京女子医科大学八千代医療センター

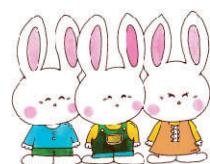
日本補聴器販売店協会千葉県部会

●後援: 印旛市郡医師会／八千代市医師会／千葉市医師会

申込用紙は、東邦大学医療センター

佐倉病院耳鼻科外来にも

準備しております。



新型インフルエンザについて

感染対策委員長
小児科 沢田 健



インフルエンザの語源をご存知でしょうか?元はルネッサンス期の15世紀イタリアでインフルエンザの大流行があった時に「星の影響」で起こると信じられイタリア語で "influenza" (=英:influence;影響)と呼ばれたのが端緒といわれています。

昔からよく「馬鹿は風邪をひかない」といいます。また同じ職場でも一向にインフルエンザにかかるない人もいます。インフルエンザウイルスは人、猿、豚、鳥類には感染しますが、マウス、犬、猫などには感染しません。同じネズミの仲間でもフェレットには感染します。このような差はどうして生じるのでしょう。インフルエンザウイルスは鼻腔や気道粘膜の細胞表面にある糖鎖(シアル酸)という物質にくっつくことにより侵入しますが、このシアル酸の多様性によりウイルスが侵入できないことがあるからだと考えられています。

インフルエンザの厄介な問題は容易に変異をきたすことです。1918年のスペイン風邪流行の時も翌年には変異を来たし強毒性になったと考えられており日本でも多くの

死者を出しました。

インフルエンザは主にくしゃみ、咳などの飛沫感染で鼻腔や気道の粘膜から侵入しますのでマスクの着用は重要です。うがいも励行して下さい。また手指を介した接触感染もありますので手洗いも重要です。今回の新型インフルエンザは我が国では流行のピークを過ぎたといわれていますが、まだ戦いの中途だと考え長期戦に備えて頂きたいと思います。



尚、当院におけるインフルエンザワクチンの接種については、現在“かかりつけ患者様”に限り、次回予約日の通常診察と同時に承っております。ご希望の方は担当医にご相談下さい。当院ホームページ (<http://www.sakura.med.toho-u.ac.jp>) 上でも随時情報を公開しています。どうぞご参照下さい。

ドライアイに朗報～自己血清点眼～ 眼科 堀 裕一

ドライアイ患者は我が国に800万～1200万人程度と思われ、増加傾向にあります。単に眼が乾くといっただけでなく、「眼が疲れる」、「眼が痛い」、「かすむ」、「まばたきが多い」、「まぶしい」、「ごろごろする」、「涙がでない」など様々な症状を訴えます。これらに思い当たるふしがあれば、ドライアイが隠れているかもしれません。

治療は点眼や、涙の排出口を閉じることで涙を目の表面にためる涙点プラグという方法があります。しかしながら、これらの治療でも不十分な重症ドライアイの方も多数います。シェーグレン症候群、リウマチなどの全身疾患を有する患者さんに多く、重度の角結膜障害による著しい視力低下や眼痛で日常生活の質が低下するのです。このような方に自己血清を点眼すると、血清成分が角膜を修復して眼表面の状態を改善することが報告されています。現在、ドライアイ外来を木曜日に行っており、この自己血清点眼も処方しています。ご自身の血液から製剤しますので、安心して使用できます。点眼や涙点プラグで治療効果の低い重症ドライアイの方は、外来にてご相談ください。

なお、眼科では両眼共にドライアイと診断された20歳以上の方を対象に点眼薬の治験を実施しています。ご協力頂ける方、ご関心のある方は相談窓口までおたずね下さい。また、基準に合わない場合などで意向に沿えないこともありますのでご了承下さい。

《相談窓口》治験事務局 TEL:043-462-8811(代表)

佐倉病院にサンタがやってきた



佐倉病院に、たくさんのサンタがやってきました。12月12日土曜日、佐倉病院職員によるクリスマスコンサートが正面玄関ロビーで行なわれました。今回で5回目となったコンサート当日、お休みにもかかわらず入院患者様をはじめとする大勢の観客で、ロビーはいっぱいになりました。サンタやトナカイに変身した医事課職員が誰でも一度は聞いたことのあるジングルベルをハンドベルで演奏、ベルの美しい音色が会場を包み込みました。つづいて、いつも白衣の先生たち。この日は、着ぐるみを着て登場です。宮崎アニメでおなじみの曲をブロケッジ負けの演奏で披露してくれました。コンサート終了後は、美しく飾られたクリスマスツリーの下で、先生や家族と写真を撮る人たちであふれかえり、ちょっぴり早いクリスマス気分を満喫です。来年もみんなの素敵な笑顔を見たいな…。そんな風に感じたひとときでした。



佐倉病院の受診方法について



外来受診のご案内

■受付時間

初診 8:30~11:00

再診 8:30~11:30

■休診日

日曜日、祝祭日、第3土曜日

創立記念日(6月10日)

年末年始(12月29日~1月3日)

※一部診療科では午後の受付となる場合があります

■代表電話番号 043-462-8811

予約変更専用 043-462-0489(平日14~16時)

■健康保険証(原本)、その他の公費負担受給者証(原本)を必ず持参下さい。

■各科外来担当医はホームページ

<http://www.sakura.med.toho-u.ac.jp> をご覧ください。

ご来院

初診の方 ●初めて来院された方
●1年以上受診歴のない方

再診の方 ●2回目以降の来院

保険証・公費受給券・
ご氏名・ご住所などに
変更のある方

ご予約の方

当日ご予約のある方

診療申込書にご記入のうえ

②番初診受付

③番再診受付

再来受付機
(診察券を挿入)

《診療予約について Q&A》

Q.予約の変更はできますか。変更ができるのであれば、その方法を教えてください。

A.診療予約変更専用電話 043-462-0489(平日 14:00~16:00)にご連絡をお願いします。

Q.予約日前に具合が悪くなった場合は、どうしたらいいですか。

A.③番 再診受付にお越しください。(平日 11:30までにお願いします。)

Q.予約時間間に間に合いそうにありません。

A.まずは、診療予約変更専用電話(043-462-0489)で、ご相談ください。



救急外来受診のご案内

当院救急部では、軽症外傷(1次救急)から入院を要するもの(2次救急)まで幅広い対応を行なっています。さらに重症であれば高次医療機関への手配を行ないます。

夜間は、内科系、外科系当直医による診察体制、各専門科の連絡体制、採血、レントゲン、CT、超音波などの検査体制を配備し、迅速な診断、治療開始に努めています。

また、専属の入院ベッドを10床有しており、臨機応変の対応を可能としております。

夜間受診の際は、代表電話043-462-8811にご一報いただき、症状をお知らせ下さい。

お待たせする時間を少なくするよう手配の迅速化をはからせていただきます。

お見舞いについて

【面会時間】

平 日 15:00~19:00

土・日・祝日 11:00~19:00

(2階西病棟13:00~19:00)

防災センターで面会手続きの上、お見舞いカードを装着してお入り下さい。時間内での面会が無理な場合は看護師にご相談下さい。状況に応じ時間外会許可証を発行いたします。

編集後記



明けましておめでとうございます。昔の人たちがそれぞれの季節に応じ先祖を思い、お年寄りや若者、子ども達への思いをこめた年中行事が毎年に簡略化されつつあることに、さみしい思いを感じる近年です。それが忙しい日々を送っていると思いますが、今一度、原点に帰り、季節感にあふれ心豊かな生活を心がけていきたいな、と思っています。次回は、桜の咲く頃にお会いしましょう。(野池博文)



編集・発行：東邦大学医療センター佐倉病院 広報委員会

〒285-8741 佐倉市下志津564-1 TEL.043-462-8811(代表)

発行日：2010年1月【年4回(1・4・7・10月)発行】

URL : <http://www.sakura.med.toho-u.ac.jp>